

S A P P I D R I D

I D I D I R I I

I D I E S I I G N

A R T

デザインをより身近に、
暮らしをより深く。

S I C H I D I D I L

さっぽろ大通デザイン・アートスクール Vol.4 開講!

12.20 SUNDAY
14:00 - 15:20

特別
講師

小泉 隆 氏

九州産業大学 建築都市工学部 住居・インテリア学科教授

THEME 「北欧の暮らしにみる、灯りと窓辺のしつらえ」

at SCARTSスタジオ (札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階)

デザインをより身近に、暮らしをより深く。

人口8,300人の小さな町から、デザインやアートを通して、広く文化を発信する東川町。本道における様々な文化芸術の振興を通じて、多様な地域文化の創造を目指す北海道文化財団。2者が連携協力し、“デザインをより身近に、暮らしをより深く”考える場として開催する『さっぽろ大通デザイン・アートスクール』。

4回目の講師には、「建築は光によって美しく豊かになる」と語り、世界各地の「自然光や灯りの美しい空間」を巡り研究をしている九州産業大学建築都市工学部住居・インテリア学科教授の小泉隆さんをお迎えし、“暮らしと灯り”をテーマに、北欧諸国の豊かな暮らし方について、灯りの文化をキーワードに映像を交えながら語っていただきます。

Vol.4 THEME 北欧の暮らしにみる、灯りと窓辺のしつらえ

白夜の夏と暗く寒い冬の繰り返しの中で生活する北欧の人々は、光に対する繊細で豊かな感覚を持ち合わせ、照明器具やキャンドルの灯りをうまく用いて、居心地の良い空間を作ることに長けています。また厳しい自然環境と室内の接点である窓辺には様々な工夫が見られます。現地で取材した住宅やアルヴァ・アアルトの作品等を紹介しながら、北欧の暮らしにみる、灯りと窓辺のしつらえについてお話しします。



小泉 隆 氏

九州産業大学 建築都市工学部 住居・インテリア学科教授

建築やインテリアの空間が人間の感覚に与える力に着目し、フィンランドをはじめ、北欧建築の自然光や灯りの魅力をフィールドワークを通して研究をしている。九州産業大学建築都市工学部住居・インテリア学科教授。博士(工学)。1964年神奈川県横須賀市生まれ。1987年東京理科大学工学部建築学科卒業、1989年同大学院修了。1998年T DESIGN STUDIO共同設立、1999年より九州産業大学工学部建築学科、2017年4月より現職。2006年度ヘルシンキ工科大学(現アアルト大学)建築学科訪問研究員。2017年より日本フィンランドデザイン協会理事。主な著書に『北欧の照明 デザイン&ライトスケープ』『アルヴァ・アアルトのインテリア 建築と調和する家具・プロダクト』『アルヴァ・アアルトの建築 エレメント&ディテール』『北欧の建築 エレメント&ディテール』、『北欧のモダンチャーチ&チャペル 聖なる光と祈りの空間』、『フィンランド 光の旅 北欧建築探訪』。



ウラ・リーマーさん宅 / コペンハーゲン

日時 **2020.12.20 (日) 14:00 - 15:20**

会場 **SCARTSスタジオ 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階**

定員 **40名(先着順/事前申込制)**

参加料 **500円**

申込方法 **メール又は電話にて北海道文化財団までお申込みください。**

●メール: art@haf.jp ●電話: 011-272-0501 (平日9:00-17:30)

※メールでお申込みの方は「スクール申込」と明記し、①氏名 ②参加人数 ③電話番号を記入してください。複数でお申し込みの方は、全員のお名前をご記入ください。

申込締切 **定員に達し次第、締め切りとなります。**

お問い合わせ **北海道文化財団 (011-272-0501 *平日9:00-17:30) または**

東川町せんとびゅあ ギャラリー (0166-82-2111 内線762) まで

主催 **さっぽろ大通デザイン・アートスクール連携会議 (東川町/公益財団法人北海道文化財団)**

グランドホテル○				
	北1条通	○時計台	札幌市民交流プラザ	
	駅前通	市役所○	○カナモトホール	創成川
		○大通ピッセ	○大通駅31番出口	
	大通公園		テレビ塔○	
道銀○		丸井今井○	○ル・トロワ	



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の際のマスク着用、受付時の検温及び手指の消毒にご協力をお願い致します。